

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」北田宮校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	4			法令で必要とされている人員と2名追加で配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			4	現段階ではバリアフリーではありません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			必要に応じて話し合いの機会を持っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			結果についての共有および反省を職員間で実施業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			ホームページで公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			4	現在は、利用者・社内の2者評価をとっています。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			外部研修に加えて事例検討を始めとした内部研修を多く行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			計画期間ごとにアセスメントを取った上で放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			全国の「きらり」で共通し利用している「受付シート」を用いてアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			利用者様の事例を共有および議論するケース検討会や他校舎からのアドバイスをもらうことのできる体制を構築しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			利用者様ごと個別に活動プログラムを組み立てています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			学校や幼稚園、保育所等の行事や一週間の始まりや終わりでの疲弊状況も勘案して課題を細かく設定調整しています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			利用者様の特性や状況を勘案しつつ個別と集団の活動を適宜組み合わせ支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			支援開始前の打合せ実行し職員間での情報共有を徹底しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			その日行われた支援の振り返りを当日もしくは次の日のミーティングで実施し、良かった点、効果的であった点を積極的に共有するようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			具体的かつ簡潔な記述を行うことで参照しやすくすることで支援の検証を容易にし改善につなげています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			現在、6ヵ月に1回実施しています。必要な時や要望に応じて随時見直しも行っていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4			アセスメントを元に優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			可能な限り調整をして児発管と担当指導員が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		1	3	利用者様の希望等があれば状況に応じて行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			4	現在は医療的なケアが必要な利用者様はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			4	利用者様の希望等があれば状況に応じて行います。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			4	利用者様の希望等があれば状況に応じて行います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			研修等に参加できるよう努力しています。連携については利用者様の希望等があれば状況に応じて行います。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4			地域の季節の行事に参加させていただきました。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			4	参加実績はありません。

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			毎回お迎えに来ていただいた時にその日の様子や支援内容などを保護者様にフィードバックしています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1		希望に応じて面談を行っています。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			希望があれば必要に応じて随時対応しています。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			4	現状は行っていませんが、希望があれば父母の会の活動も視野にいれています。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			迅速に上長への報告を行うとともに、利用者様や保護者様からの苦情を客観的に究明し不安を取り除くよう迅速適切に対応しています。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			ブログやホームページなどのツールを用いて事業所からの情報発信を行うとともに、アンケートを活用し要望の言いやすい環境を構築しています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	4			記録への記載方法や、第三者がいる状態での職員間の会話にいたるまで個人情報の漏出がないよう十分配慮しています。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			紙面、口頭の両面からお伝えしています。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4			ブログ等で現状を発信しイベント参加や来訪がしやすい雰囲気作りを心掛けています。
	非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4		
㉛		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			月1回の訓練実施を継続するとともに、保護者様にも参加いただき利用者の家族も含めた防災意識の醸成を心掛けています。
㉜		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			マニュアルを策定し内部研修の実施や外部研修への参加を行っています。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			契約時、更新時に保護者様に具体的にどのような時にやむを得ず身体拘束を行うかお伝えして同意を得ています。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			全ての利用者さまについてアレルギーの有無を確認し、校舎内での該当物質との接触が起これないように留意しています。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			気づいたことを取り上げて共有しています。そうすることで未然予防につなげています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	5		法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	3		法令で必要とされている人員と2名追加で配置。職員全員専門職（保育士2名、教諭3名）
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	10	2	現段階ではバリアフリーではありません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	18	3		放課後等デイサービス計画の作成はグループで行い客観的に分析しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	18	3		毎回個別に組み立てています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	8	8	地域の行事に参加させていただき交流を楽しんでいます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21			定期的にモニタリング等の聞き取りを行い、支援の内容とともに説明させていただいています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1		毎回お迎えに来ていただいた時にその日の様子や支援内容などを保護者様にフィードバックしています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	4		希望に応じて随時面談しています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	8	9	希望に応じて開催します。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6		迅速に上長への報告を行うとともに、利用者様や保護者様の苦情の原因を客観的に究明し不安を取り除くよう迅速適切に対応しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	2		紙面、口頭の両面からお伝えしています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	6		ブログやホームページなどのツールを用いて事業所からの情報発信を行うとともに、アンケートを活用し要望の言いやすい環境を構築しています。
⑭	個人情報に十分注意しているか	20	1		記録への記載方法や、第三者がいる状態での職員間の会話にいたるまで個人情報の漏出がないよう十分配慮しています。	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	16	5	マニュアルを策定し職員間で共有するとともに、折に触れて保護者様への周知を推進しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	7	月1回の防災訓練等を実施し、保護者様も一緒に参加して頂いています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1	体調不良の時など事業所を欠席する時、利用者様の方から振替の希望を出してくれています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	18	3	利用日追加の希望を多くいただくことから支援に満足いただいていると思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。